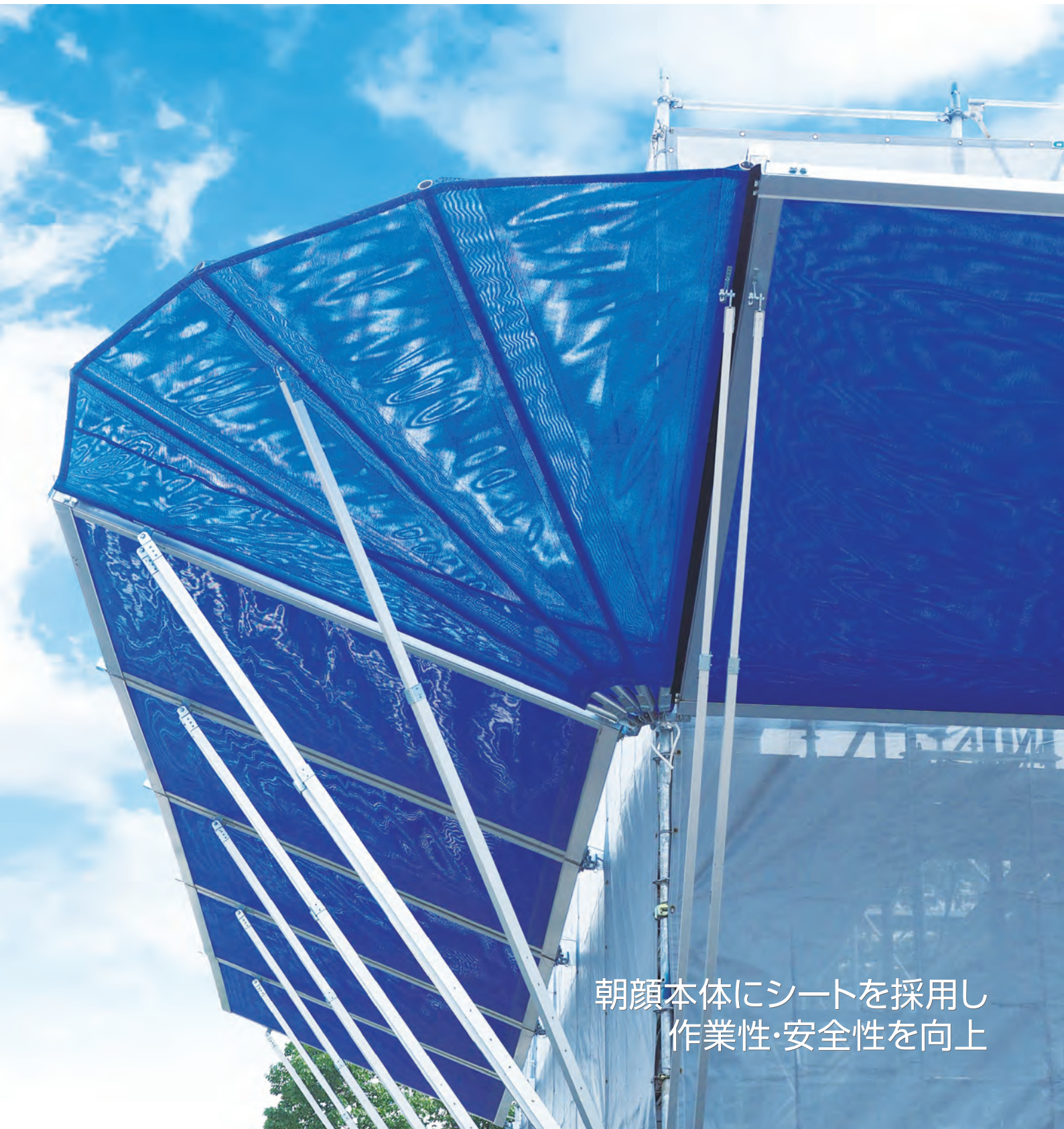


シート朝顔

アルミ軽量シート朝顔

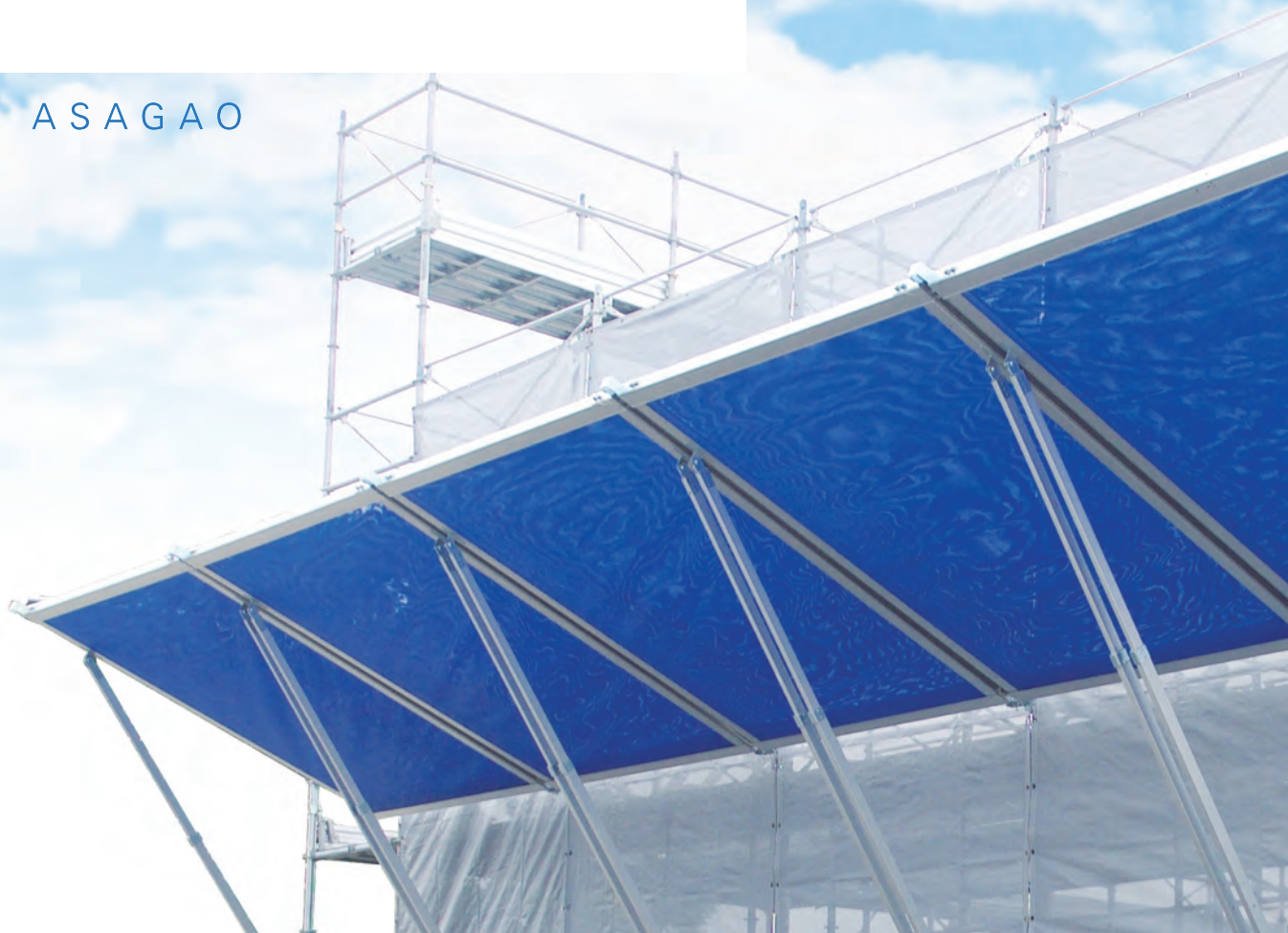
一般社団法人仮設工業会 システム承認品



朝顔本体にシートを採用し
作業性・安全性を向上

現場の要望を基に開発された 「新発想アサガオ」

SEAT ASAGAO



鋼製から「シート」へ。発想の転換から生まれた「超軽量システム朝顔」

従来の朝顔の既存品から発想を転換し、軽量化と仕組みそのものを根本的に変え、作業性の大幅な向上を図りました。取付け作業時間は従来の半分ほどに短縮され、部材点数の半減により設置時の安全性もより向上しました。

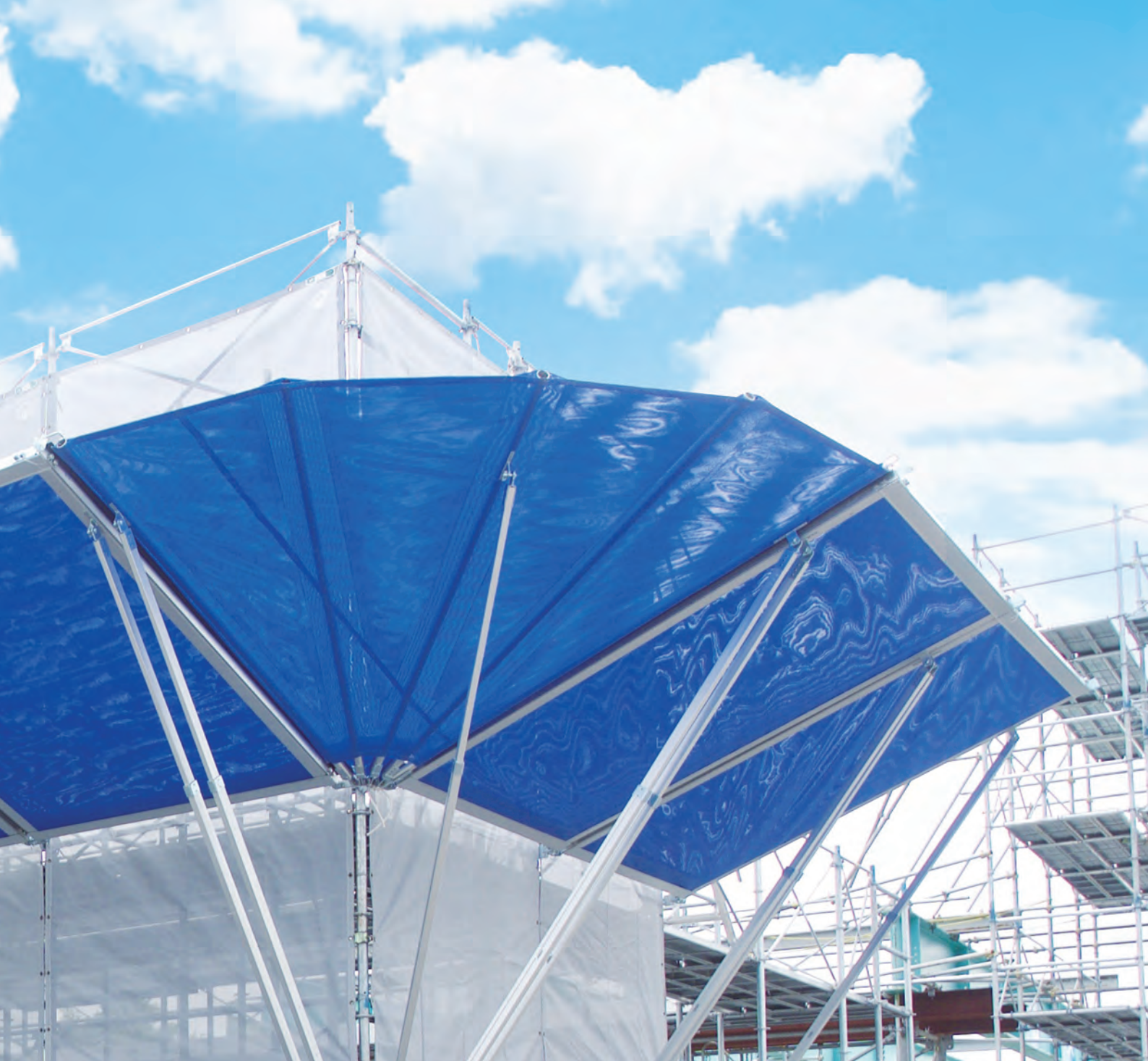
また、センターでの在庫管理の簡素化、運送効率の高さなど、従来品にくらべ利便性が格段に優れております。

対応足場

枠組み足場
(インチ/メートル兼用)

くさび緊結式足場
(A/B/C/フランジタイプ)

次世代足場



シート朝顔 5つの導入メリット

耐久性

● アルミ合金製フレームで抜群の耐久性を実現！

超軽量

● メッシュシートの採用によって総重量37.8kgと超軽量！

設置時間短縮

● 部材点数は約半減。施工性と設置時間を大幅に短縮！

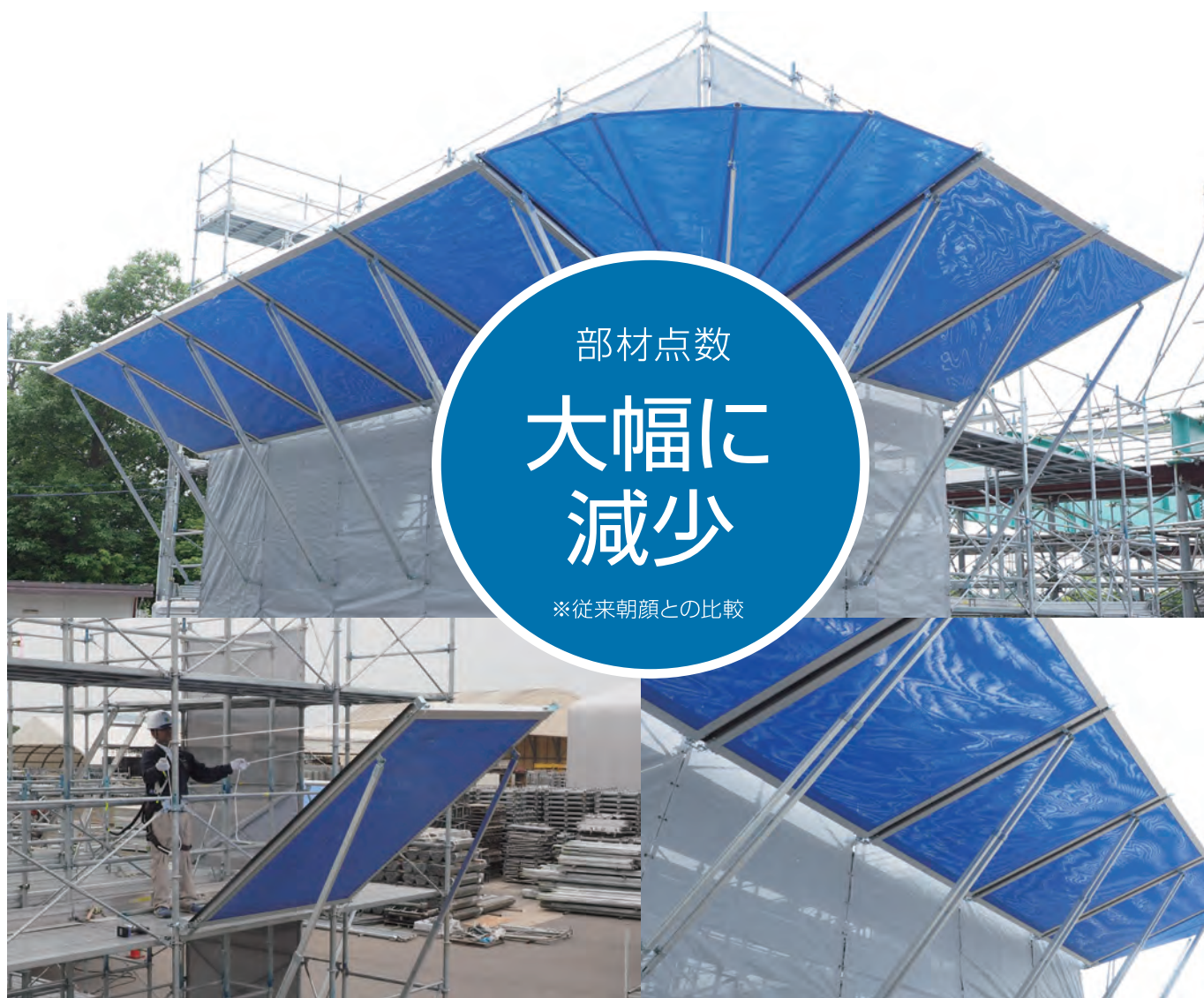
美観性

● 朝顔本体にシートを採用。建設中の美観を向上！

安全性

● シート&ネットの4層構造で、安全を確保！

シート朝顔 ストロングH



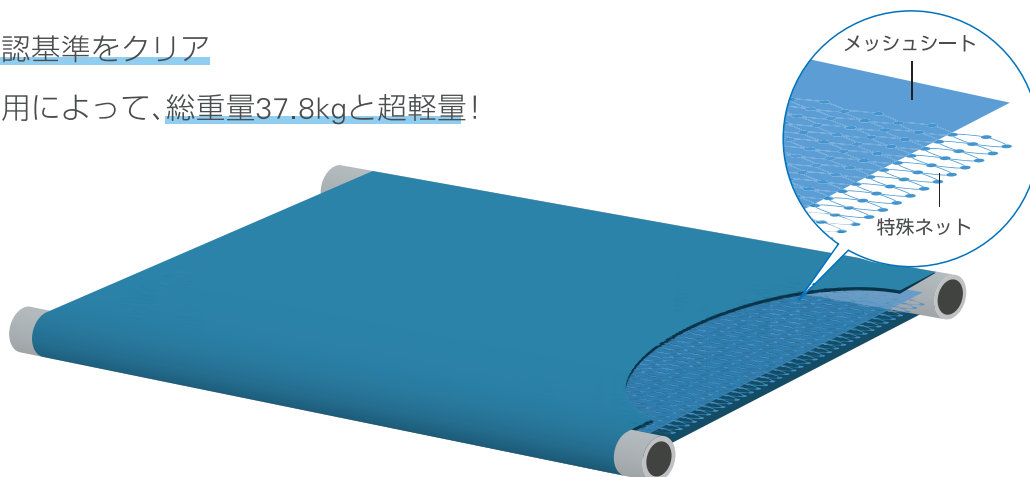
ストロングH製品一覧	形式	適応足場スパン (mm)		重量
1800 タイプ	HKS-18	インチ (1829)	メートル (1800)	37.8kg
1500 タイプ	HKS-15	インチ (1524)	メートル (1500)	36.4kg
1200 タイプ	HKS-12	インチ (1219)	メートル (1200)	34.9kg
900 タイプ	HKS-09	インチ (914)	メートル (900)	33.3kg
600 タイプ	HKS-06	インチ (610)	メートル (600)	31.9kg
コーナー朝顔	HKS-01			39.8kg

■ シート&ネットの4層構造で安全と施工性を実現！

- 仮設工業会による承認基準をクリア
- メッシュシートの採用によって、総重量37.8kgと超軽量！



試験結果証明書



■ 5段階の角度調整が可能

90°

54.5°

45°

35.5°

26°

90度固定(クサビ用H-1.8/枠用H-1.7)、障害物を躲す3段階による角度調節(54.5度/45度/35.5度)、規定角度と収納時兼用の26度、合計6ヶ所のストッパーを確保しています。もちろん、コーナーの角度調節にも対応しております。

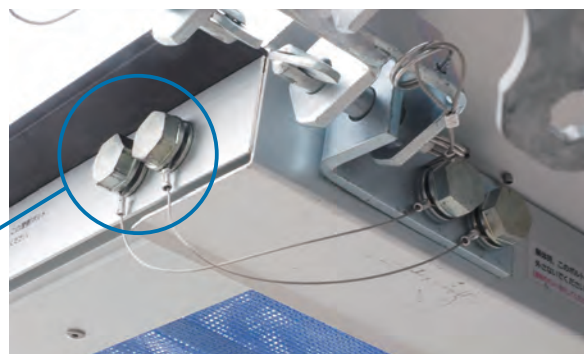


■ 落下防止対策ボルトで組みばらし時も安心！

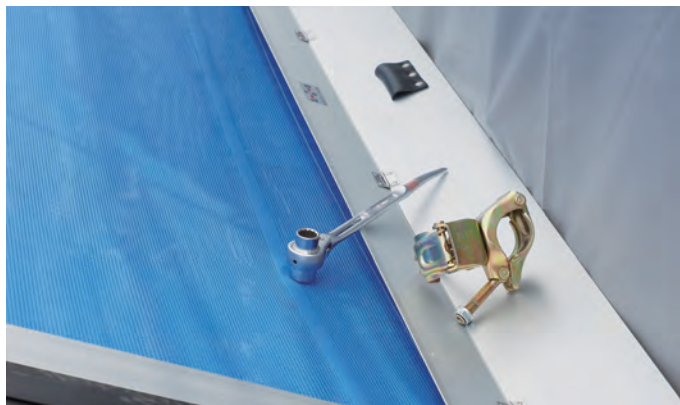
組み立て・解体時に使用される取り付けボルトには、独自に考案された「落下防止対策ボルト」を使用。

フレーム本体につながった2本のワイヤーが、取り付けボルトの落下を未然に防ぎ、安全性・施工性を向上させています。

ワイヤーで繋がっているから安心！
落下防止対策ボルト



巾木・隙間パネル・隙固ゴムで 隙間をシャットアウト！ 落下物をしっかりガードします。



シート本体側には巾木、朝顔本体間には隙間パネルを装備しているので、万が一の落下物もしっかりガードします。アサガオ同士の間も、隙固ゴムが完全にシャットアウトしています。

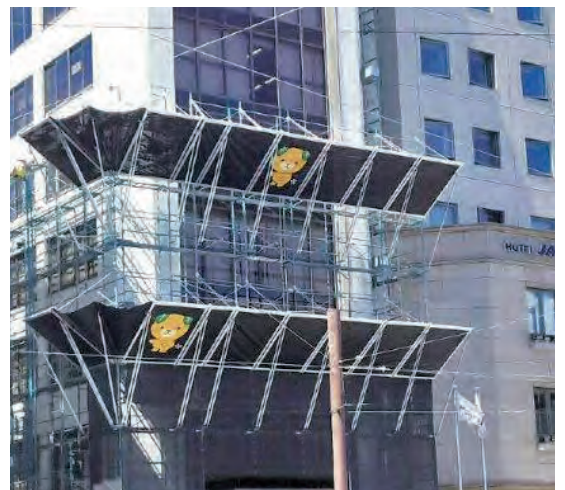
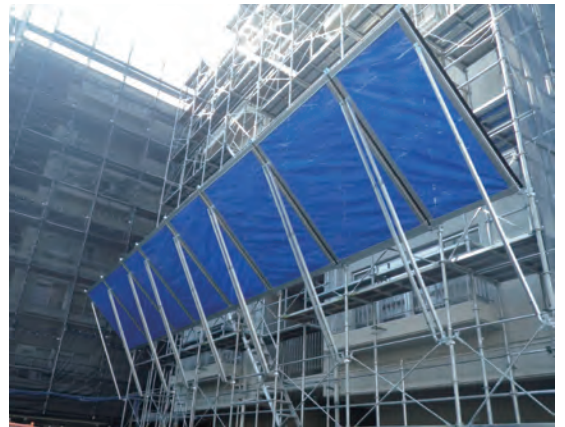
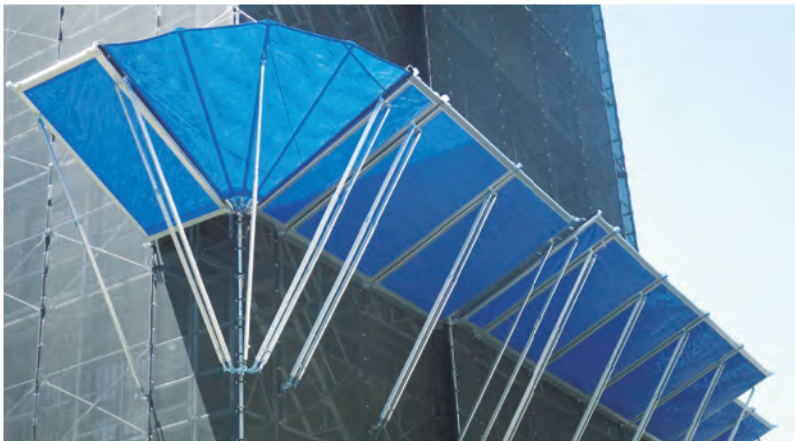
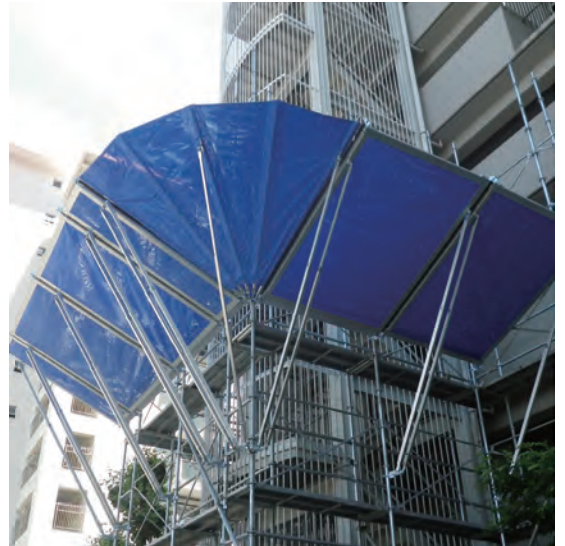
隙間保持金具についての注意



本体上枠の両端部についている隙間保持金具の引掛け方には、インチ/メートルの2種類があります。



シート朝顔の施行例



シート朝顔 スترونグ H | 直線部 部材表



■ 直線部 | 部材数量 (Nスパンあたり)

品名	本数	重量 (kg)
①上 枠	N	3.2
②堅 枠 + シート	N	16.0
③下 枠	N	4.6
④主材受け金具	N+1	2.6 (1.3×2)
⑤斜材受け金具	N+1	2.4 (1.2×2)
⑥斜 材	N×2	9.0 (4.5×2)
総重量		37.8kg

※連続する場合はスパン数+1本



梱包時

取り付け手順

STEP.1 主材・斜材受け金具を建地に取り付けます

※上下の金具の間隔は 1800mm



主材受け金具、斜材受け金具をクランプで取り付け



主材受け金具の取り付け



斜材受け金具の取り付け

STEP.2 下枠をセットします



ボルトを左(2本)・右(2本)、合計堅側4本を取り外します。下枠を主材受け金具に置き、主材受け金具のグラビティピンを差し込みます。

STEP.3 本体シートを取り付けます



下枠の突起にシート両端部のパイプを差し込みます。本体シートセット挿入後、堅枠側に左2本、右2本の合計4本を堅枠側にボルトを差し込みます。

STEP.4 上枠をセットします



ボルトを左(2本)・右(2本)、合計堅側4本を取り外し、上枠の突起にシート堅枠部のパイプを差し込みます。上枠を堅枠部挿入後、左2本、右2本の合計4本を堅枠側にボルトを差し込みます。

STEP.5 斜材をセットします



堅枠の金具と斜材受け金具に斜材をグラビティピンを用いて取り付けます。

STEP.6 完成



90度でロックされている固定ピンを外します。



ロープを用いて本体を倒し、角度調整後、固定(適正角度=26度)します。ロープを足場に緊結して完了です。

シート朝顔 スترونグH | コーナー部 部材表



■ コーナー部 | 部材数量 (Nセットあたり)

品名	本数	重量 (kg)
①シート本体+主材受け金具	N	23.8
②コーナー斜材受け金具	N	2.5
③斜材	N×3	13.5 (4.5×3)
	総重量	39.8kg



梱包時

取り付け手順

STEP.1 斜材受け金具を建地に取り付けます



STEP.2 コーナー本体を取り付けます ※上下の金具の間隔は1800mm



本体に取り付いている主材受け金具を建地に取り付け、コーナー本体は折りたたんだ状態で取り付けます。

STEP.3 斜材をセットします



斜材は中央と両端に取り付けます(3本/体)。斜材は全て同じ向きで取り付けてください。 堅枠の金具と斜材受け金具に斜材をグラビティピンを用いて取り付けます。

STEP.4 完成



90度でロックされている固定ピンを外します。

ロープを用いて本体を倒し、角度調整後、固定(適正角度=26度)します。ロープを足場に緊結して完了です。



株式会社タカミヤ

本 社 大阪市北区大深町3-1 グランフロント大阪 タワーB27階 〒530-0011 T 06.6375 3900
営業本部 東京都中央区日本橋3-10-5 オンワードパークビルディング11階 〒103-0027 T 03.3276 3900



www.takamiya.co

製品は改良のため予告なく変更することがありますのでご了承ください。